

わかあゆ

<http://www.ota.ed.jp/minami/>

世の中の役に立つ人づくり

―世のため人のためふるさとのために―

東日本大震災被災者等に常に思いを馳せ、生かされていることに感謝し、自他ともによりよく生きようとする子

南小を知る会

～昔の南小は？～

1月17日（金）4校時に多目的ホールにおいて、各地区区長・区長代理・民生児童委員さん（当日参加者25名）においでいただき、恒例の「南小を知る会」を行うことができました。今年度より参加学年を3年生から1年生に変更して、南小の昔のことを教えていただいたり、昔の遊びを一緒に楽しんだりしながら、昔の学校や生活の様子を理解するとともに地域の皆さんとの交流を深めて、楽しい一時を過ごすことができました。区長・区長代理・民生児童委員さんには、お忙しいところをご協力いただき、心より感謝申し上げます。



情報交換会

～学校・家庭・地域が連携して～

「南小を知る会」に続いて、一緒に給食を摂りながら、区長・区長代理・民生児童委員さんと学校との「情報交換会」を行いました。学校からは校長・教頭・教務主任が出席しました。この会は、子どもたちの健全育成に向けて、地域と学校が連携して効果的な実践活動ができるようにすることを目的としています。この会を通して、子どもたちの登下校の安全を見守ってくださっている方々から貴重なご意見をいただきました。

ご指摘いただいたこと

- ◎下校時に自動車で迎えに来た保護者が、学校の東側や北側の道路に駐車をしていて危険である。特に、反対側に駐車してお子さんを呼ぶような場面も見受けられる。
- ◎道路横断の際に、停車してくださった運転者に対してあいさつをするように指導すれば、交通事故防止になるとともに互いのマナーアップにも結びつく。

以上のことを踏まえて、保護者の皆様にご協力をお願い申し上げますとともに、子どもたちにも指導していきますので、ご家庭でもお子さんと話し合ってください、事故のない安全な登下校ができますよう、ご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。

書き初め大会

～新たな気持ちで～

3学期が始まって早々に、各学年ともに「書き初め大会」を行いました。1、2年生は学級ごとに各教室で、3～6年生は学年ごとに体育館で、伝統的な言語文化の一つとして、新春にふさわしい課題を、既習の書字事項で身につけた技能を生かしながら、新たな気持ちで表現することができました。体育館はジェットヒーターの暖房だけなので寒さが残りましたが、その寒さに負けない子どもたちの熱気が伝わる大会となりました。



各学年の学習課題と目標

学年	学習課題	目標
1年・硬筆	「お正月」 画用紙短冊	○書き出しの位置や、句点を書く位置に気をつけて、正しく書くことができる。 ○鉛筆やフェルトペンを正しく持ち、書き順や字形（「とめ」「はね」「はらい」）に気をつけて、丁寧に書くことができる。
2年・硬筆	「元気な子」 画用紙短冊	○句読点を書く時のきまりを確認したり、フェルトペンの持ち方を理解したりして、書きぞめを書こうとする意欲をもつことができる。 ○鉛筆やフェルトペンを正しく持ち文字の形や中心に気をつけて、丁寧に書くことができる。
3年・毛筆	「光るにじ」 群馬県版書き 初め用紙	○床の上や立って書くときの姿勢、筆の持ち方に気をつけて、これまでの学習を生かして書くことを理解することができる。 ○筆使いや文字の大きさに気をつけて、字形を整えて書くことができる。
4年・毛筆	「生きる力」 群馬県版書き 初め用紙	○床の上や立って書くときの姿勢、筆の持ち方に気をつけて、これまでの学習を生かして書くことを理解することができる。 ○文字の大きさや行の中心に気をつけて字形を整えて書くことができる。 ○字配りに気をつけて書くことができる。
5年・毛筆	「強い信念」 群馬県版書き 初め用紙	○床の上や立って書くときの姿勢、筆の持ち方に気をつけて、これまでの学習を生かして書くことを理解することができる。 ○文字の大きさや組み立て方に気をつけて字形を整えて書くことができる。
6年・毛筆	「創造する 心」 群馬県版書き 初め用紙	○床の上や立って書くときの姿勢、筆の持ち方に気をつけて、これまでの学習を生かして書くことを理解することができる。 ○文字の大きさや組み立て方に気をつけて字形を整えて書くことができる。

クラブ見学

～来年度の準備、始まる～

1月28日（火）に3年生がクラブ活動見学を行いました。これは4年生から始まるクラブ活動の様子を知るとともに、選択のための一助にするために行っています。今年度開設しているのは、まんがイラスト、茶道、コンピュータ、合唱、手芸、室内ゲーム、書道、卓球、バドミントン、外遊びの10クラブです。